高齢者肺炎球菌
定期予防接種について

この説明書に記載された内容についてよく理解した上で、
予防接種を受けましょう。

**公費補助の対象は
65歳の1年間
だけです！**

高齢者肺炎球菌のワクチンとは？

肺炎球菌による肺炎は、成人の肺炎の25～40%を占め、特に高齢者での重篤化が問題になっています。
肺炎球菌ワクチンは、約90種類ある肺炎球菌のうち、頻度の高い23種類の肺炎球菌について予防するものです。
接種後、免疫ができるまでに約3週間程度かかります。

対象者

今までに23価ワクチンを1度も接種したことがない65歳の人

過去に全額自費で接種したことがある人や、沼津市に転入した人で前の市町で接種券を使って(公費で)接種したことがある人にも接種券が送られる可能性がありますが、これらの人は定期接種としては接種できません。

対象期間

65歳の誕生日から1年間(66歳の誕生日前日まで)

期間を過ぎると、公費補助を受けることができません。希望する方は、**必ず期間内に**接種をご検討ください。

全額自費で接種すると 10,000 円程度かかります！

接種料金

2，000円(ただし、生活保護受給者は無料)

※受給資格に変更が生じた場合は、沼津市保健センター予防接種担当までご連絡ください。

接種場所

各医療機関(裏面をご覧ください)

※裏面の医療機関以外での接種を希望する場合は、沼津市保健センター予防接種担当までご連絡ください。

接種する前に

予防接種を受けることができない人

(ア)明らかに発熱のある人　(イ)重篤な急性疾患にかかっている人
(ウ)ワクチンでアナフィラキシーをおこしたことがある人　(エ)その他、医師が不適当な状態と判断した場合

予防接種を受けるに際し医師とよく相談しなくてはならない人

(ア) 心臓病、腎臓病、肝臓病や血液、その他の慢性の病気で治療を受けている人
(イ) 接種液の成分に対して、2日以内に発熱・発疹・じんましんなどアレルギーと思われる異常がみられた人
(ウ) 今までにけいれんを起こしたことがある人
(エ) 今までに免疫状態の異常を指摘されたことがある人

**接種の際には、「予診票」を正確に記入してください。
ご自身の情報を正しく医師に伝えた上で問診及び診察を受けることで、
より安全に予防接種を受けることが出来ます。**

注意事項

(ア)予防接種を受けた後30分間は、まれに急な副反応が起こることがあります。医師（医療機関）とすぐに連絡を取れるようにしておきましょう。
(イ)副反応の多くは24時間以内に出現しますので、特にこの間は体調の変化に注意しましょう。
(ウ)入浴は差し支えありませんが、注射した部位を強くこすることはやめましょう。
(エ)接種当日はいつも通りの生活をしても構いませんが、激しい運動や大量の飲酒は避けましょう。

副反応について

通常の副反応	重大な副反応
局所の疼痛、熱感、腫脹、発赤が5%以上認められます。筋肉痛、倦怠感、違和感、悪寒、頭痛、発熱もありますが、いずれも軽度で2～3日で消失します。	アナフィラキシー様反応（通常接種後約30分以内に起こるひどいアレルギー反応。発汗、顔が急に腫れる、全身にひどいじんましんが出る・吐き気・嘔吐・声が出にくい・息が苦しいなどの症状に続き、血圧が下がっていく激しい全身反応。）、血小板減少性紫斑病、ギランバレー症候群、蜂巣炎様反応等が報告されています。

健康被害救済制度について

対象者の人は予防接種法によって定められた定期の予防接種となりますので、健康被害が生じた場合は国の健康被害救済制度による給付が適用されます。
高齢者肺炎球菌ワクチンの予防接種による健康被害は、当該予防接種と因果関係がある旨を厚生労働大臣が認定した場合に以下の救済制度があります。

入院治療を必要とする程度の健康被害で医療を受けた場合
医療費・医療手当

日常生活が著しく制限される程度の障害がある場合
障害年金

死亡した場合
遺族年金　遺族一時金
葬祭料

給付の必要が生じた場合には診断した医師、または沼津市保健センター予防接種担当までご相談ください。

肺炎球菌感染症の予防接種は、
すべての肺炎を防ぐものではありません。

肺炎球菌ワクチンは、約90種類ある肺炎球菌のうち頻度の高い23種類の肺炎球菌について予防するもので、肺炎を完全に予防できるものではありません。この説明書を読んだり、医師等と必要性について相談し、自らの意思で接種するかを決めるようにしてください。

問い合わせ

●沼津市保健センター　健康づくり課　〒410-0881 沼津市八幡町97番地
電話：(055)951-3480

●沼津市保健センター　戸田分館　〒410-3402 沼津市戸田916−2
電話：(0558)94-3970